

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

第2期燕市まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

新潟県燕市

### 3 地域再生計画の区域

新潟県燕市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市の人口は平成12（2000）年の84,297人をピークに減少に転じて以降、減少が続き令和2（2020）年には77,201人となっている。国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した本市独自の推計によると令和22（2040）年には63,476人まで減少する見込みとなっている。

本市の年齢3区分別の人口推移をみると、平成12（2000）年から令和2（2020）年の間で年少人口は13,014人であったものが8,871人、老年人口は15,701人であったものが24,140人となっており、少子高齢化が進んでいる。生産年齢についても平成12（2000）年には55,561人であったものが令和2（2020）年には44,210人となっている。

出生数については、平成26（2014）年には600人であったが、平成30（2018）年には500人を割り込み、令和3（2021）年は481人となっている。死亡数は昭和60（1985）年以降、増加傾向にあり令和2（2020）年には933人となっている。

社会動態については、平成25（2013）年の社会減（▲24人）まで転出超過の減少が見えたが、関東圏や国外への転出が増加したことにより、平成26（2014）年以降は転出超過数が拡大していた。しかし、令和元（2019）年から回復傾向となり、令和3（2021）年は▲16人にまで転出超過数が縮小している。

今後も高齢化が進む一方で、年少人口や生産年齢人口は大きく減少する見込みとなっている。急速な人口減少・少子高齢化は、地域活力の低下や地域経済にマイナ

スの影響を及ぼすことが懸念される。

今後本市の人口が一定程度減少していくことは避けられないが、急速な人口減少に歯止めをかけるとともに、地域経済・社会の活性化や地域における DX、脱炭素社会の推進等、地方創生に向けた各種施策に重点的に取り組むため、次の4つの目標を本計画の基本目標として掲げ、「日本一輝いているまち・燕市」の実現を目指す。

基本目標1 定住人口戦略「住みたい・働きたいと思う人を増やす」

基本目標2 活動人口戦略「キラキラ輝く人を増やす」

基本目標3 交流・応援（燕）人口戦略「訪れたい・応援したいと思う人を増やす」

基本目標4 人口戦略を支える都市環境の整備

### 【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与 する地方版 総合戦略の 基本目標
ア	製造品出荷額	4,261億円	4,300億円	基本目標1
ア	製造業付加価値額	1,405億円	1,400億円	基本目標1
ア	卸・小売業年間商品販売額	2,699億円	2,700億円	基本目標1
ア	法人開業数（累計）	87件	800件	基本目標1
ア	担い手農家への農地集積率	74.3%	90.0%	基本目標1
ア	30アール区画以上のほ場整備率	69.3%	71.3%	基本目標1
ア	ブランド米の販売実績	33.2 t	38.0 t	基本目標1
ア	もとまちきゅうりの販売額	9,832万円	12,200万円	基本目標1
ア	えだまめの販売額	1,664万円	1,900万円	基本目標1
ア	たまねぎの農業産出額	3,000万円	3,480万円	基本目標1
ア	偏差値平均50以上の中学1～3年生の教科の数	3教科	8教科	基本目標1

ア	「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合	小学校88.9% 中学校89.3%	小学校91.0% 中学校91.0%	基本目標 1
ア	「学校を信頼して子どもを通わせることができている」と回答した保護者の割合	小学校96.9% 中学校92.9%	小学校98.0% 中学校94.0%	基本目標 1
ア	子育て支援に対して満足と答えた人の割合（25～49歳） （市民意識調査）	48.4%	55.0%	基本目標 1
ア	本市主催の婚活イベントによる成婚数（累計）	14組	24組	基本目標 1
ア	不妊治療費助成事業により出生につながった数	232人	550人	基本目標 1
ア	病気になったときの医療提供体制に対して不満と答えた人の割合（市民意識調査）	49.7%	10.0%	基本目標 1
ア	認知症サポーター養成者数	年間380人	年間500人	基本目標 1
ア	新規で要介護認定を受ける平均年齢	82.0歳	82.0歳	基本目標 1
ア	シルバー人材センター会員で75歳以上会員の割合	33.5%	36.0%	基本目標 1
ア	健康づくりを推進する3団体が主催する活動への65歳以上参加者数	11,710人	18,000人	基本目標 1
ア	平均自立期間	男性 79.5年 女性 83.8年	男性 79.7年 女性 84.0年	基本目標 1
ア	障がいのある人への支援に	19.8%	16.0%	基本目標 1

	対して不満と答えた人の割合（市民意識調査）			
ア	就労継続支援B型事業所の工賃月額平均	15,567円	16,500円	基本目標1
ア	障がい福祉サービスの利用定員数	621人	680人	基本目標1
ア	移住支援制度を活用した県外からの移住者数（累計）	158人	520人	基本目標1
ア	U・Iターン、新婚移住者家賃補助金利用者のうち市内に住宅を取得した移住者数（累計）	15人	50人	基本目標1
ア	つばめいとメンバーでUターンした人数	29人	70人	基本目標1
イ	直近5か年平均の胃がん死亡率（対人口10万人当たり）	44.9人	40人	基本目標2
イ	直近5か年平均の大腸がん死亡率（対人口10万人当たり）	53.1人	50人	基本目標2
イ	特定健診実施率	38.5%	48.0%	基本目標2
イ	特定保健指導実施率	45.2%	55.0%	基本目標2
イ	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合	43.3%	56.0%	基本目標2
イ	「燕市こころの健康スワロー運動」登録数	15事業所	170事業所	基本目標2
イ	市民一人当たりのスポーツ施設利用回数	7.18回/人	13回/人	基本目標2

イ	地域総合型スポーツクラブ 会員数	1,129人	1,400人	基本目標2
イ	燕市スポーツサポーターバ ンク登録者数(指導者)	61人	80人	基本目標2
イ	全国規模のスポーツ大会へ の出場者数(小学生~高校生 )	80人	180人	基本目標2
イ	生涯学習・芸術文化活動に対 して満足と答えた人の割合(市 民意識調査)	33.6%	40.0%	基本目標2
イ	市民100人当たりの図書貸出 冊数	363冊	420冊	基本目標2
イ	文化会館大ホール利用件数	89件	200件	基本目標2
イ	長善館史料館および分水良 寛史料館の入館者数	2,796人	5,500人	基本目標2
イ	生活困窮支援事業相談件数	62件	80件	基本目標2
イ	虐待など要保護児童に関する 学校・保育園等への調査・ 訪問件数	115件	145件	基本目標2
イ	子ども食堂やフードバンク を運営する団体数	6団体	10団体	基本目標2
イ	成年後見制度の認知度	33.0%	50.0%	基本目標2
イ	市民活動団体の登録数	77団体	86団体	基本目標2
イ	自治会やまちづくり協議会、 ボランティア活動への参加 割合(市民意識調査)	20.5%	30.0%	基本目標2
イ	若者と地域コミュニティの 連携事業数(累計)	4事業	22事業	基本目標2
イ	つばめ若者会議プロジェクト	110事業	245事業	基本目標2

	ト実行数（累計）			
イ	つばめ若者会議メンバー数	110人	200人	基本目標 2
イ	市内中高生の「まちあそび部」の認知度	-	20.0%	基本目標 2
イ	ハッピー・パートナー企業の登録数	90社	135社	基本目標 2
イ	つばめ子育て応援企業の登録数	29社	80社	基本目標 2
イ	男性の育児休業取得促進奨励金の交付人数（累計）	4人	100人	基本目標 2
イ	各種審議会等における女性委員の割合	31.7%	36.0%	基本目標 2
イ	人権を尊重していると答えた人の割合 （市民意識調査）	72.2%	80.0%	基本目標 2
イ	外国人交流会の年間参加者数	20人	60人	基本目標 2
イ	姉妹都市（ダンディ村）との交流	0回	1回	基本目標 2
ウ	観光客入込数	500,183人	949,000人	基本目標 3
ウ	外国人観光客入込数	111人	3,400人	基本目標 3
ウ	主要観光施設における売上金額	4億434万円	5億7,700万円	基本目標 3
ウ	市の事業を通じて継続して連携・交流している自治体数	7市	9市	基本目標 3
ウ	広域連携による事業数	39事業	47事業	基本目標 3
ウ	本市を「魅力的」と答えた人の割合	19.3%	25.0%	基本目標 3
ウ	つばめサポートクラブ会員	365人	540人	基本目標 3

	数			
ウ	ふるさと納税リピート率	22.9%	25.0%	基本目標 3
エ	自主防災組織の組織率	76.3%	80.0%	基本目標 4
エ	地域防災活動の参加者数	3,732人	5,500人	基本目標 4
エ	市民1,000人当たりの消防団員数	10.6人	10.6人	基本目標 4
エ	犯罪認知件数	245件	70件	基本目標 4
エ	特殊詐欺被害件数	6件	0件	基本目標 4
エ	交通事故発生件数	119件	26件	基本目標 4
エ	交通事故死者数	2人	0人	基本目標 4
エ	高齢者交通事故発生件数	54件	13件	基本目標 4
エ	ごみの総排出量	31,323t	29,700t	基本目標 4
エ	「カンカンBOOK」事業におけるアルミ缶・スチール缶の回収量	2,270kg	2,400kg	基本目標 4
エ	使用済小型家電の回収量	12,532kg	15,000kg	基本目標 4
エ	燕市の二酸化炭素排出量	1,100千t-CO2	594千t-CO2	基本目標 4
エ	燕市の産業部門の二酸化炭素排出量	635千t-CO2	394千t-CO2	基本目標 4
エ	省エネに取り組んでいる人の割合（市民意識調査）	59.0%	75.0%	基本目標 4
エ	まちなか対策に対して満足と答えた人の割合（市民意識調査）	12.7%	17.0%	基本目標 4
エ	居住誘導区域内戸建住宅新築数	148棟	148棟	基本目標 4
エ	市道改良率	89.5%	90.20%	基本目標 4
エ	橋梁長寿命化着手率	9.4%	30.5%	基本目標 4
エ	都市公園の長寿命化対象施	-	70.0%	基本目標 4

	設の対策実施率			
エ	市営バス、デマンド交通の1日当たりの利用者数	300人/日	300人/日	基本目標4
エ	統合浄水場の整備の進捗率	8.7%	100%	基本目標4
エ	老朽管路更新事業の整備進捗率	30.5%	100%	基本目標4
エ	集合処理区域の下水道処理人口普及率	88.6%	100%	基本目標4
エ	合併処理浄化槽転換処置数（年間）	48基	55基	基本目標4

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

第2期燕市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 定住人口戦略事業「住みたい・働きたいと思う人を増やす」

イ 活動人口戦略事業「キラキラ輝く人を増やす」

ウ 交流・応援（燕）人口戦略事業「訪れたい・応援したいと思う人を増やす」

エ 人口戦略を支える都市環境の整備事業

#### ② 事業の内容

ア 定住人口戦略事業「住みたい・働きたいと思う人を増やす」

産業の振興、教育・子育て環境の整備、医療・福祉の充実を総合的に進め、本市の魅力を向上させることで、燕に魅力と愛着を感じ、住みたい・働きたいと思う人を増やす。



**【具体的な取組み】**

- ・活力ある産業の振興
- ・次代につなぐ教育の推進・子育て支援
- ・健やかに暮らせる医療福祉の充実
- ・地域に根付く移住・定住の促進 等

**イ 活動人口戦略事業「キラキラ輝く人を増やす」**

健康づくりやボランティア、地域活動などに積極的に取り組む、キラキラ輝いている人を増やす。

**【具体的な取組み】**

- ・いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり
- ・つながり、支え合う地域社会の実現
- ・一人ひとりが活躍できるまちづくり 等

**ウ 交流・応援（燕）人口戦略事業「訪れたい・応援したいと思う人を増やす」**

観光の振興や燕のファンづくりなどにより、燕の魅力を発信し、訪れたい・応援したいと思う人を増やす。

**【具体的な取組み】**

- ・魅力あふれる観光の振興
- ・つながりを活かした燕市のファンづくり 等

**エ 人口戦略を支える都市環境の整備事業**

安全・安心に暮らせる都市環境を整備するとともに、道路や上下水道などのインフラを維持・整備し、3つの人口戦略を支える。

**【具体的な取組み】**

- ・安全で安心して暮らせるまちづくり
- ・持続可能な都市基盤の構築 等

※なお、詳細は第3次燕市総合計画のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,100,000千円（2023年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

毎年度終了後、4月頃までに庁内で効果検証を行った後、外部有識者が参画する燕市総合計画審議会において6月に意見聴取・集約等を含む検証を実施する。検証後速やかに本市ウェブサイトに掲載し公表する。

⑥ 事業実施期間

2023年4月1日から2031年3月31日まで

**6 計画期間**

地域再生計画の認定の日から2031年3月31日まで